

#5 エペソ人への手紙の中で啓示されている

神聖な三一の神聖な分与 BEV 2/6-12

I 聖なる言における三一の神に関する啓示は、教理的な理解のためではなく、神を彼の神聖な三一において彼の選ばれ贖われた人の中へと分与して、彼らに経験させ享受させるためです。2コリント 13:14 主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりとが、あなたがた一同と共にありますように。A 聖書は、三一の神が単に私たちの信仰の対象であるだけではないことを啓示しています。彼は、私たちにとって主観的であり、私たちの中に住み、ご自身を私たちの中へと分与しており、私たちの命また命の供給となっています。B 聖書は、支配的な原則にしたがって書かれました。その支配的な原則とは、三一の神がご自身を、彼の選ばれ贖われた人の中へと造り込んで、彼らの命また命の供給となるということです。詩 36:8 彼らはあなたの家の脂肪分で満ち足り、あなたは彼らにあなたの楽しみの川から飲ませられます。9 あなたと共に、命の源泉があり、あなたの光の中で、私たちは光を見るのです。

II 神聖な三一は、聖書全体の枠組みです。全聖書、特にエペソ人への手紙は、神聖な三一で構成されています。エペソ 1:4 この方は、愛の中で、御前に聖く傷のない者になるようにと、世の基が置かれる前から、キリストの中で私たちを選び、5…私たちを子たる身分へと、彼ご自身へあらかじめ定められました。7 その愛する者の中で、私たちは彼の血を通しての贖い、すなわち違犯の赦しを受けています。これは、神の恵みの豊富によります。A エペソ人への手紙は、あらゆる章が基本的な要素としての神聖な三一で構成されている、聖書の唯一の書です。B もし私たちが三一の神を知らなければ、エペソ人への手紙の深遠さを把握することはできません。なぜなら、この書のあらゆる章は、神聖な三一をその枠組みとしているからです。

III キリストのからだとしての召会の産出、存在、成長、建造、戦いに関するエペソ人への手紙の啓示全体は、神聖なエコノミーから成っており、またキリストのからだの肢体たちの中への神聖な三一の神聖な分与から成っています。こういうわけで、エペソ人への手紙の極めて重要な焦点は、信者たちの中への神聖な三一の神聖な分与です

A 1章が明らかにしている事は、どのようにして父なる神が永遠の中で肢体たちを選び、あらかじめ定めたか、どのようにして子なる神が彼らを贖ったか、どのようにして霊なる神が担保として彼らに証印を押したか、こうしてご自身を彼の信者たちの中へと分け与えて、召会を形成したということ

です。この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。エペソ 1:13 ...彼の中で信じ、彼の中であなたがたはまた約束の聖霊で証印を押されました。22 また神は...彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。B 2章が私たちに見せている事は、神聖な三一の中で、すべての信者が、ユダヤ人も異邦人も、子なる神を通して、霊なる神の中で、父なる神へと近づくことができるということです。エペソ 2:18 それは、私たち両者がキリストを通して、一つ霊の中で、御父へと近づくことができるためです。1 これが見せている事は、この三者が、肉体と成ること、人の生活、十字架につけられること、復活というすべての過程を経た後も、同時同存し、相互内在しているということです。2 私たちは、子なる神(完成者、手段)を通して、霊なる神(執行者、適用)の中で、父なる神(起源、私たちの享受の源)へと近づくことができます。3 私たちは詩であり、源としての御父と、経路としての御子と、流れとしてのその霊との分与によって書かれています。エペソ 2:10 なぜなら、私たちは神の傑作であり...キリスト・イエスの中で創造されたからです...。4 御父の分与は傑作を生み出し、御子の分与は新しい人を生み出し、その霊は私たちを一つからだの中で御父にもたらしめます。この結果、召会の建造と神の永遠のエコノミーの成就をもたらします。エペソ 2:15 ...それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり、16 また十字架を通して、両者を一つからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまったのです。C 3章で使徒が祈っている事は、父なる神が、力をもって、霊なる神を通して、信者たちを内なる人の中へと増強し、子なる神であるキリストが、彼らの心の中にご自身のホームを造り(すなわち、彼らの全存在を占有し)、それによって彼らが満たされて、三一の神の全豊満へと至るようになるということです。これは、信者たちが神聖な三一の中で、神を経験し神にあずかることの最高点です。エペソ 3:14 こういうわけで、私は御父に向かってひざをかがめて祈ります。16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してください。17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ。D エペソ 4章が描写し

神戸に在る召会交わりと報告事項

ている事は、手順を経た神が、霊、主、父として、どのようにしてキリストのからだとミングリングされて、からだのすべての肢体に神聖な三一を経験させるかということです：エペソ4:4 一つからだと一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。5 一つ主、一つ信仰、一つバプテスマ。6 すべてのものの神また父は一つ、この方はすべての上に、すべてを貫き、すべての中におられるのです。1キリストのからだは、三一の神が発展する範囲です。2すべての上にいる父なる神の神聖な分与、すべてを貫く子なる神の神聖な分与、すべての中にある霊なる神の神聖な分与は、キリストのからだのすべての肢体が、三一の神を経験し享受することができるようにします。3これらの節が啓示している事は、四つのパースン、すなわち一つからだ、一つ霊、一つ主、一つ父なる神が、共にミングリングされて一つの実体となり、キリストの有機的なからだとなるということです。こういうわけで、三一の神とからだは、四・一です。5章が信者たちに勧めている事は、霊なる神の歌で、主(子なる神)を賛美し、私たちの主イエス・キリスト(子なる神)の御名の中で、父なる神に感謝をささげるようにということです：1これは、神聖な三一の中で、手順を経た神を賛美し、彼に感謝して、私たちが彼を三一の神として享受することです。2神聖な三一の神聖な分与を通して、私たちは神の子供たちとして構成され、愛と光である神の中を歩きます。6章が私たちに教えている事は、主(子なる神)の中で力づけられ、父なる神のすべての武具を身に着け、その霊の剣を取ることによって、霊的な戦いに従事するようということです：1子なる神は私たちの内側の力であり、御子の中で実際化された父なる神は私たちが身に着ける武具であり、霊なる神(すなわち神の言葉)は剣です。2これは、霊的な戦いの中でさえ、信者たちが三一の神を経験し享受するということです。

IV聖書の六十六巻の啓示全体によれば、神聖な三一(父、子、霊)は、神の分与のためです。すなわち、神を彼の選ばれた人の中へと分配するためです。神が三一であるのは、彼がご自身を私たちの中へと分与し、ご自身を私たちの中へと造り込み、私たちに享受させることができるためです。それによって私たちは建造されてキリストのからだとなり、キリストの再来のためにキリストの花嫁となる用意を整えることができます。キリストの再来のとき、世の王国は、私たちの主と彼のキリストの王国となり、彼は永遠にわたって王として支配します

1. 2023年新しい召会生活:

【食べる】召会は、キリストを食べて、キリストで構成され、表現し、代行します。

【生む】毎週の福音・牧養の枠組みで、出て行って、福音を伝えます:

a 古い方法で教理を人に伝えても、人は救われません。

b 新しい方法は、キリストを食べ、享受し、満たされて、人を愛し、キリストの豊富を人々に流し、残る実を結ぶことです。

c **福音の優先順位:** ①35歳以下の子供、青少年、大学生、若いビジネスパーソン、②36~69歳の現役世代、③70歳以上の年長者

d **福音の実行:** ①路上福音・ポステイング、②ウォーム・ドア、③海辺の聖徒

【養い・成就】15分の家庭集会で、毎週一人一人を養い、残る実を結びます。更にバイタル・グループで、一人一人を成就して、新しい奉仕者を生み出します:

a 新人を愛し、彼らの霊的幸福と成長のために、関係性を築きます。

【建造】主日集会は建造のためなので、集会所に集まるようにします:

a YouTubeからZoomへ、Zoomから集会所へ

【祈り】これらを実行するために、信仰をもって多く祈ることが必須です。祈りがなければ、推進力がないので、古い方法に戻ってしまいます。

2. 六甲学生福音センター外壁・防水工事および本山学生福音センター建設のための特別

献金:2/3時点で、511万円の特別献金がありました。ハレルヤ! 主を賛美します。

3. リジョイスガーデン雪遊びブレンディング:

2/11(土)10:30-15:30

各集会所9:45集合、10:00出発

天候上、雪が無ければ中止です。

4. 関西・四国・東海ブレンディング集会:

2/18(土)10:00-11:00@魚崎

5. 高校・大学受験セミナー:

2/19(主)13:45-15:30@本山

6. 土曜8:30-9:00の預言準備集会2月担当:

2/11 本山G

2/18 三宮・神戸

2/25 YPG

7. 福音集会2月担当:

2/12 魚崎・六アイ、2/19 YPG、2/26 六甲

CP1神聖な三一の神聖な分与に開き続ける優れた霊を持ち、分与を享受して成長し、建造に至る
IIIキリストのからだとしての召会の産出、存在、成長、建造、戦いに関するエペソ人への手紙の啓示全体は、神聖なエコノミーから成っており、またキリストのからだの肢体たちの中への神聖な三一の神聖な分与から成っています。こういうわけで、エペソ人への手紙の極めて重要な焦点は、信者たちの中への神聖な三一の神聖な分与です

A1章が明らかにしている事は、どのようにして父なる神が永遠の中で肢体たちを選び、あらかじめ定められたか、どのようにして子なる神が彼らを贖ったか、どのようにして霊なる神が担保として彼らに証印を押したか、こうしてご自身を彼の信者たちの中へと分け与えて、召会を形成したということです。この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です:エペソ 1:4 この方は、愛の中で、御前に聖く傷のない者になるようにと、世の基が置かれる前から、キリストの中で私たちを選び、5 みこころの大いなる喜びにしたがい、イエス・キリストを通して、私たちを子たる身分へと、彼ご自身へあらかじめ定められました。13 ...彼の中で信じ、彼の中であなたがたはまた約束の聖霊で証印を押されました。22 また神は...彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

2父なる神の分与の結果は、神の永遠の定められた御旨を語り出しています。子なる神の分与の結果は、神の永遠の定められた御旨の完成を語り出しています。霊なる神の分与の結果は、神が完成した定められた御旨の適用を語り出しています。

3超越したキリストは三一の神の具体化であるので、彼の超越した伝達は、三一の神の豊富な分与すべてを含んでいます。三一の神の三重の分与は、超越したキリストの伝達の中に含まれており、超越したキリストのすべてを含む伝達において完成され、究極的完成へともたらされます。

エペソ1章は、神が信者たちを、三重の分与によって祝福されたことを示します。それは第一に御父によって、第二に御子によって、第三にその霊によってです。最終的に、この分与は、超越したキリストの伝達によって遂行されます。...神の三一の分与の結果は、多くの子たち、神の所有、私たちの嗣業です。しかし、超越したキリストが来て、神の分与の全体を伝達するまで、召会はありませんでした。多くの子たち、神の相続財産、私たちの嗣業、超越したキリストの伝達は、ついには召会、キリストのからだとなります。

神の計画、エコノミーは、信者の中へ神ご自身を分与し、キリストのからだを生み出し、建造することです。従って、あなたは学校や会社での実生活の中で、神聖な分与を経験し、享受してください。あなたは分与を受け入れて救われました。その後の成長も完全に分与によります。

クリスチャン生活の秘訣は、分与に開き続け、分与を享受することです。あなたが勉強する時、次のように祈ってください、「おお主イエスよ、私は勉強する時に、異邦人のように、ただ自分のために頑張るだけであってはいけません。私は神聖な分与の中で神を享受して、主の中で、主と共に、主のために勉強します。分与と享受を離れるなら、私にとって神のエコノミーは台無しになってしまいます。ですから、私は神聖な三一、父子霊の神聖な分与にあずかりながら生活することを学びます。私は分与にあずかって、神の計画の中に留まり、祝福され、神のエコノミーのゴールであるキリストのからだの建造に至ることができます」。ダニエル 6:1 ダリヨスは、王国に120人の太守を立てて、全国に及ぶのをよしとした。2 そして、彼らの上に三人の大臣を置いて(ダニエルはその一人であった)、...3 このダニエルは、大臣や太守の間で際立って優れていた。それは、彼の中に優れた霊があったからである。王は彼を全国の上を立てて治めさせようと考えた。ダニエルは当時の最高の国において、多くのリーダーたちの中で際立って優れたリーダーでした。彼が優れていたのは、彼の中に優れた霊があったからでした。

新約の信者であるあなたにも、優れた霊があります。2テモテ1:7 というのは、神が私たちに賜わったのは、臆する霊ではなく、力と、愛と、冷静な思いとの霊であるからです。神聖な分与は、あなたの霊の中で起こります。従って、優れた霊とは、神の分与に開き、受け入れる霊です。その後、霊から心に分与は広がって行きます。神は受肉、人間生活、死、復活、昇天のプロセスを経て、超越したキリストを私たちに伝達しています。この伝達の中に神聖な分与は含まれています。あなたがいつもこの伝達と分与に開き続ける優れた霊を持ち、ダニエルのように、神と人に有益な人となることができますように。**祈り** おお主イエスよ、神の神聖なエコノミーは、キリストのからだの肢体である私の中へと、神聖な三一を分与することです。私は学校や会社での実生活の中で、神聖な分与を経験し、享受することができます。特に勉強する時に、神聖な伝達と分与に開き続けることができますように。ダニエルのように優れた霊を持ち、神と人に有益な人となることができますように。

CP2 神聖な分与に開いて、信仰によって外なる人を否み、内なる人の中へと増強される

III C3章で使徒が祈っている事は、父なる神が、力をもって、霊なる神を通して、信者たちを内なる人の中へと増強し、子なる神であるキリストが、彼らの心の中にご自身のホームを造り(すなわち、彼らの全存在を占有し)、それによって彼らが満たされて、三一の神の全豊満へと至るようということです。これは、信者たちが神聖な三一の中で、神を経験し神にあずかることの最高点です。エペソ3:14 こういうわけで、私は御父に向かってひざをかがめて祈ります。16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいませうように。17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ。2 三者はそれぞれ自分自身のためにではなく、三一の神の豊満のために行動します。これは神聖な三一の美しい絵です。

仮に、金曜日の夕方、仕事から帰宅した時、あなたは憂うつで、失望しているとします。惨めな一日でした。何一つうまくいきませんでした。帰宅した時、あなたは妻や子供に対しても幸いではありません。...あなたの状況を考えれば考えるほど、ますますそれは悪く見えます。そのような時、あなたはパウロの言葉を思い出す必要があります、「私は御父に向かってひざをかがめて祈ります... どうか御父が...力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように」。それから、あなたは宣言すべきです、「サタンよ、私から退け! 私は内なる人の中へ入る」。もしあなたが内なる人の中へと戻るなら、あなたは奮い立たせられ、増強されるでしょう。もしさらに進んで二、三分祈るなら、あなたはさらに一層増強されるでしょう。この増強はあなたの肉体の弱さや疲労を飲み尽くさえます。...あなたが疲れたと言う時、あなたは自分の古い人、自分の外なる人、自分の考えの中にいるのです。...外なる人の中にとどまっていたはなりません。あなたは疲れているでしょうが、彼は疲れてはいません。あなたの内側に生きておられる彼は、あなたよりはるかに強いのです。彼は決して疲れません。...私たちが内なる人の中へと増強される時、キリストは私たちの心の中にご自身のホームを造ることができます。キリストが私たちの心の中にご自身のホームを造られるということは大きな事柄です。

適用:ビジネスパーソン、大学院生編

証 私には毎日、一日中忙しく仕事をした後、疲れ切っ

ていました。帰宅後に、集会に参加すると内側が新鮮にされ、体の疲れも癒されることを何度も経験しました。しかし仕事のことで悩みがある時は、自分自身を集会の中で流れる霊に開かせることが困難でした。そのような時に以下の聖書を思い出しました。マタイ6:24 だれも二人の主人に仕えることはできない。なぜなら、人は一方を憎んで他方を愛し、一方を重んじて他方を軽んじるからである。あなたがたは、神とマモン(富)とに仕えることはできない。25 だから、私はあなたがたに言う。自分の命のために何を食べようか、何を飲もうかと、また自分の体のために何を着ようかと、思い煩ってはならない。命は食物にまさり、体は衣服にまさるではないか? 26 空の鳥を見なさい。それらはまくことも、刈ることも、倉に集めることもしない。それなのに、あなたがたの天の父は、それらを養っておられる。あなたがたは、それらよりかはるかに貴重ではないか? 27 あなたがたのうちのだれが、思い煩ったからといって、自分の身の丈に一キュビトでも加えることができようか? 28 また、なぜあなたがたは、衣服について思い煩うのか? 野のゆりがどのように生長するか、よく考えてみなさい。それらは労苦もせず、紡ぎもしない。30 今日ここにあっても、明日は炉に投げ入れられる野の草を、神はこのように装ってくださるのだから、あなたがたにはなおさら、着せてくださらないはずがあるか? あなたがた信仰の小さい者よ。31 こういうわけで、『何を食べようか? 何を飲もうか? 何を着ようか?』と言って、思い煩ってはならない。32 なぜなら、これらの物はすべて、異邦人が切に求めているからである。あなたがたの天の父は、これらの物がすべてあなたがたに必要であることを、ご存じなのである。34 こういうわけで、明日のことを思い煩ってはならない。明日は明日自身が思い煩うからである。その日の苦労は、その日だけで十分である。私は以前、この聖書を読んでいましたが、生活のためにはとにかく頑張らないとどうしようもないと考えていたので、主に信頼することについて覆いがかかっており、理解できていませんでした。しかし、ビジネスライフの経験を通して理解し始めました。

私の外なる人は、悩んでも意味がないことを知りながら、悩むことを楽しんでいるのに気付きました。それはまた、神に信頼していない現れでした。私は祈りました、「私の魂の人、古い人、外なる人よ、私の思いはサタンに付いており、無意味に悩んでおり、それを楽しんでさえいる。外なる人よ、活動を止めよ! 悪魔サタンよ、私から退け! 私は主の御名を呼び求め、私は御父の増強に開き、内なる人に従う!」。このように祈って、神聖な分与に開くことができ、同じように新鮮にされることができました。